

令和元年度 ユネスコ世界寺子屋運動「書きそんじハガキ回収運動」にかかる 集計作業について

令和元年12月16日（月）～令和2年2月7日（金）に実施した令和元年度世界寺子屋運動「書きそんじハガキ回収運動」にて、各学校、企業や個人の皆様から送付いただいた書きそんじハガキや未使用切手等の集計作業を行いました。

送付いただきましたハガキ等は、（公社）日本ユネスコ協会連盟を通じて、アフガニスタン、ネパール、カンボジア、ミャンマーの教育支援に活用していただきます。

【日 時】 令和2年2月22日（土）

14:00～14:05 会長あいさつ

14:05～14:25 講演「書きそんじハガキ回収運動、集計作業について」
大分県ユネスコ協会連盟 副会長 福田洋平

14:25～16:25 集計作業

【場 所】 コンパルホール300会議室

【参加者】 県内高等学校の生徒20名、教員5名

（臼杵高等学校、大分工業高等学校、爽風館高等学校、別府溝部学園高等学校、三重総合高等学校）

大学生2名（大分大学）、大分県ユネスコ協会連盟会員7名

【集計結果】 ハガキ 約16,600枚、切手 約3,900枚 等 約120万円

【集計作業の様子】

